

2021年2月20日時点の状況報告書

こちらは、英文記事「[Status report as at 20 February 2021](#)」（2021 年 5 月）の和訳です。

Covid-19 のパンデミックや国際 P&I グループのプールクレームなどに関し、これまでにない大きな課題の続いた 1 年でしたが、Gard P. & I. (Bermuda) Ltd（以下、「組合」といいます）及びその子会社（併せて「Gard」または「グループ」といいます）の 2021 年 2 月 20 日時点の財務状況は、引き続き強固であることをご報告いたします。

グループの業績と資本の状況に基づき、当組合の理事会は、2020 保険年度の最終回支払保険料を 10% に減額することを決定しました。これにより、2020 保険年度の更改時に合意された予定年間保険料（ETC）が 10% 減額されることとなり、総額で 3800 万米ドルの減額となります。2020 保険年度は、最終回支払保険料の後払いが適用される最後の保険年度となります。今後、合意された予定年間保険料をグループの業績と資本状況に基づき減額する場合は、Owners' General Discount が適用されます。2021 保険年度の Owners' General Discount は 5% に設定されています。

詳細は [Member Circular No. 12/2020（新保険料体系のご案内）](#) をご参照ください。

決算と業績の主な数字と当組合の理事会による決定の概要について、以下のとおりご報告いたします。

- ・ Gard グループの純資産（Total equity）は（2020 年 2 月 20 日時点の 11 億 7900 万米ドルに対して）12 億 6300 万米ドルとなり、これが、相互組合としての健全性・安定性を支えています。
- ・ ETC ベースの税引き後当期純利益（Net result）は 6800 万米ドル、コンバインドレシオ（Combined Ratio Net: CRN）は 104% となりました。2019 保険年度の最終回支払保険料を 15% に設定し、不確実性が高まる中でメンバーの皆様のキャッシュフローに少しでもプラスとなるよう徴収を延期したこと、また、2020 保険年度の最終回支払保険料を 10% に減額したことで、剰余金は 8400 万米ドルとなりました。
- ・ ETC ベースの CRN は P&I が 112%、M&E が 93% となりました。
- ・ グループベースの投資収益は 1 億 1300 万米ドルでした。

精算保険料（Release Calls）

当組合の理事会及び各子会社の理事会は、精算保険料は、当該保険年度の当該契約に係る ETC の一定比率として計算することを決定しています。

理事会は、精算保険料率の決定に際して、次の要因を考慮することとします。

- 保険料リスク、準備金リスク、市場リスク、その他の重大な諸リスクを踏まえて組合が算出した必要資本が、過去に公表済みの保険料の期待値水準を上回るリスク。
- 通常の状態においては、保険年度ごとの精算保険料率は原則として引き下げるという既存構造を維持する意向であること。

理事会は、精算保険料を以下のとおり決定しました。

| | |
|------------|-----|
| 2018 保険年度: | なし |
| 2019 保険年度: | 5% |
| 2020 保険年度: | 5% |
| 2021 保険年度: | 10% |

終了していない保険年度

理事会は、グループのメンバーの終了していない年度の予定最終回支払保険料及び追加保険料（Supplementary Calls）に関する以下の決定を承認しました。

2018 保険年度：当年度は追加保険料の徴収なしに、2021年11月に終了する予定です。

2019 保険年度：当年度は追加保険料の徴収なしに、2022年11月に終了する予定です。

2020 保険年度：当初、最終回支払保険料は、ETCの20%を予定していましたが、ETCの10%に減額され、2021年9月に徴収が延期されます。これにより、当初予定されていた保険料より3800万米ドル減となります。

ご質問がありましたら、[ガードジャパン株式会社](#)までお問い合わせください。

敬具

GARD AS



Rolf Thore Roppestad

CEO（最高経営責任者）

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gardは本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されております。翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文と内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。